


日本にもあった！ 違法伐採



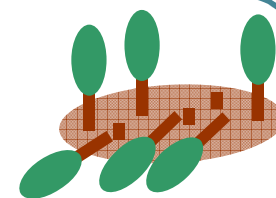
内容

- 違法伐採とは？
 - 海外（輸入材）の事例
 - 国内（国産材）の事例
- 国内の違法伐採～宮崎県の事例
 - 宮崎市瓜生野ツブロケ谷
 - 宮崎市高岡町花見字山口
- まとめ

違法伐採とは？

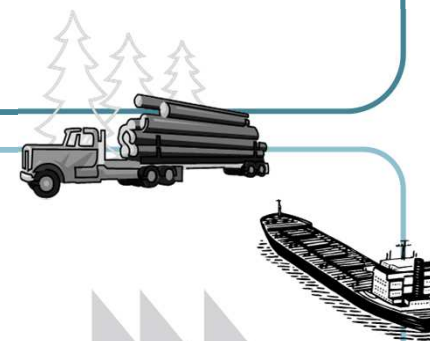
伐採時

- 盗伐、禁止樹種、保護区内伐採
- 無許可、許可証の偽造
- 許可量、面積、区域を越えた伐採
- 先住民等の権利を不当に侵害 など



加工・流通

- 操業許可証の偽造
- 許可量以上の取扱い など



Mills

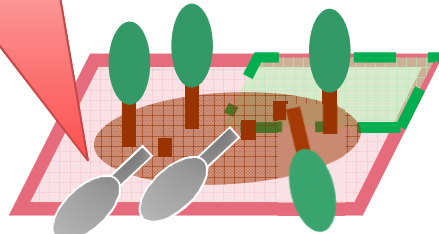
輸出

- 輸出許可証の偽造
- 密輸 など



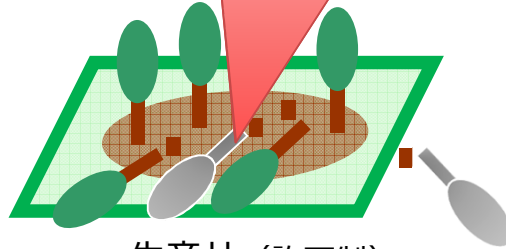
違法伐採について

禁伐種・エリア伐採



国立公園・保護地域
(伐採禁止、一部許可制)

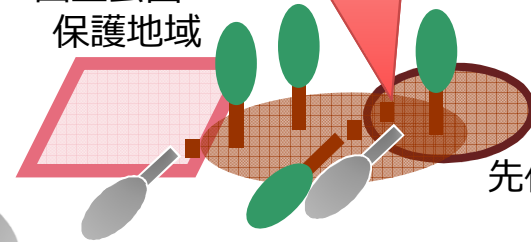
禁伐種・木伐採（過剰伐採）、許可範囲外伐採、河畔林伐採（環境保全法違反）



生産林（許可制）

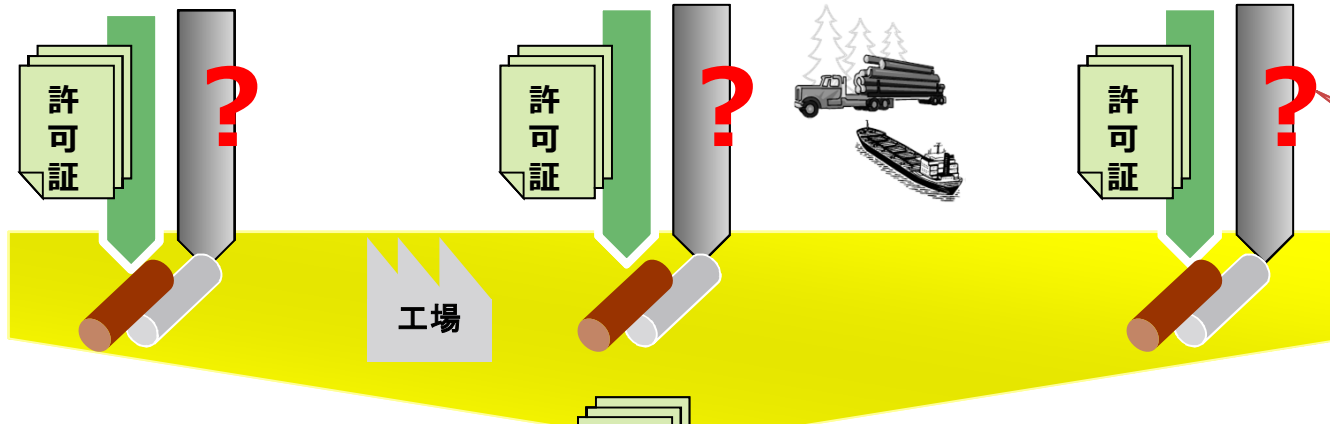
隣接保護区伐採、先住民族の土地権内伐採（エリア重複）

国立公園・保護地域



先住民族の土地

その他森林（許可制）



輸送許可証
不備、偽造

各種書類の
不備、偽造

世界の違法伐採対策の動向

年	法令、計画など
1998	国際：G8バーミンガムサミット「G8森林行動プログラム」
2003	国際：EU森林法、施行、ガバナンス、貿易(EU-FLEGT)行動計画 日本：インドネシアと日本の違法伐採対策協力の共同宣言・アクションプラン
2005	国際：G8グレンイーグルスサミット「グレンイーグルズ行動計画」 日本：「日本政府の気候変動イニシアティブ」において違法伐採対策を表明
2006	日本：林野庁ガイドライン策定、改正グリーン購入法施行
2008	国際：米国改訂レイシー法施行
2013	国際：EU木材法施行（2010年成立）
2014	国際：豪州違法伐採禁止法全面施行（2012年成立）
2017	日本：合法伐採木材等利用促進法（クリーンウッド法）施行

私たちの生活の中にある違法伐採材

- マレーシア、サラワク州（メランティなど）－ 合板、製材
 - － 用途：住宅（床の基材、下地）、コンクリート型枠用合板
- ルーマニア（ホワイトウッド（欧州トウヒ））－ 製材、集成材
 - － 用途：住宅建築用集成材（管柱、間柱など）
- ロシア（ラーチ、レッドウッド（欧州アカマツ））－ 原木、単板、製材
 - － 用途：住宅建築用集成材（管柱、間柱など）
- インドネシア（メランティなど）－ 合板、製材
 - － 用途：住宅（床・壁の基材、下地）、家具（背板、引き出しの底板、座板）など

フェアウッド普及促進活動 (FoE & GEF)

対政府

- 法規制の整備
- 企業の取組み促進に必要な体制整備
- 国際社会に対して政府が果たすべき責任の履行
- 生産国における違法伐採に関する情報提供

(具体例)

- グリーン購入法
- クリーンウッド法など

対企業

- フェアウッド調達の普及促進
- フェアウッド調達の導入促進
 - ✓ 詳細な現状把握、評価
 - ✓ 調達方針の策定・公表
 - ✓ 段階的な転換
 - ✓ 実施体制整備
- 生産国における違法伐採に関する情報提供

- フェアウッド研究部会、分科会開催
- セミナー等の開催
- 個別対応

対消費者

- 「フェアウッドカフェ」サイトにおいて食器、家具、木の雑貨等の販売を通し、「森を壊さない木材の選び方」を提唱
- 各種の屋外イベントにブース出展し「森を壊さない木材製品」を紹介・販売

- ロハスフェスタ、土と平和の祭典など

国内林政の流れ

- 2010年 木材利用促進法施行

- 公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律制定

- 2012年 FIT法施行

- 電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法

- 2019年 森林経営管理法施行

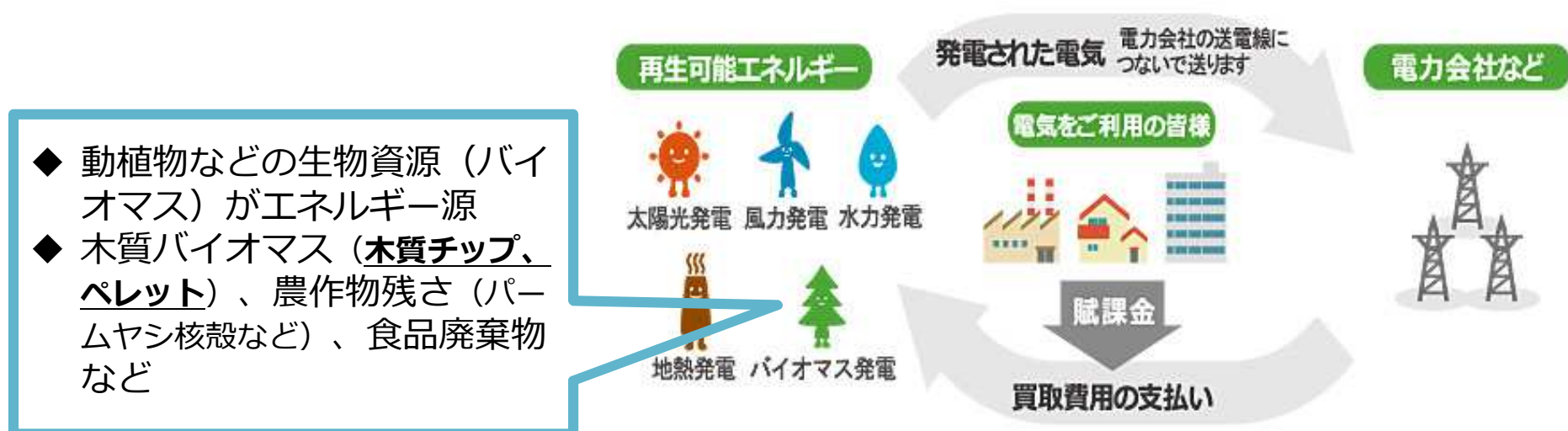
- 森林経営管理法（平成30年法律第35号）

- 2020年 改正国有林野管理経営法（樹木採取権制度）施行

- 国有林野の管理経営に関する法律等の一部を改正する法律（令和元年6月5日）
成立

再生可能エネルギーの固定価格買取制度 (FIT)

- 再生可能エネルギーで発電した電気を電力会社が一定価格で一定期間買い取る制度（2012年7月1日制度開始）
 - 電力会社の買い取り費用の一部を電気の利用者から賦課金として徴収
 - 「太陽光」「風力」「水力」「地熱」「バイオマス」の5つが再生可能エネルギーの対象



（出所）経済産業省WEBサイト, 固定価格買取制度.
https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saiene/kaitori/surcharge.html

日本で盗伐？

- 朝日新聞
2018年8月31日朝刊8面
- 背景にはFIT制度

(記事から)

- ✓ 国産材の昨年の輸出額は326億円で10年前の約2.8倍
- ✓ 中国、フィリピン、韓国などアジア向けが8割
- ✓ 経済成長で物流が増え、梱包箱などに使われることが多い

2018年(平成30年)8月31日(金) 13版

木材の「盗伐」相次ぐ

近年の木材の需要増大に伴い、盗伐被害が相次いでいる。特に、中国、韓国、フィリピンなどのアジア向けに輸出される木材の盗伐被害が目立っている。盗伐被害は、木材の生産地である山間部で多く発生している。盗伐被害は、木材の生産地である山間部で多く発生している。盗伐被害は、木材の生産地である山間部で多く発生している。



「盗伐」の被害にあつた山。切り跡や盗伐現場が確認された。山間部で多く発生している。盗伐被害は、木材の生産地である山間部で多く発生している。盗伐被害は、木材の生産地である山間部で多く発生している。

アジアで需要 価格上昇 ■ 発電向けも

近年の木材の需要増大に伴い、盗伐被害が相次いでいる。特に、中国、韓国、フィリピンなどのアジア向けに輸出される木材の盗伐被害が目立っている。盗伐被害は、木材の生産地である山間部で多く発生している。盗伐被害は、木材の生産地である山間部で多く発生している。

戦後植林 伐採期に

戦後の植林は、木材の生産地である山間部で多く発生している。盗伐被害は、木材の生産地である山間部で多く発生している。盗伐被害は、木材の生産地である山間部で多く発生している。

木材輸出の現況

表 木材輸出額上位10カ国（2017）

品目	国名	累計金額 (千円)
原木	中華人民共和国	6,937,942
合板	フィリピン	5,351,351
原木	中華人民共和国	1,587,128
原木	大韓民国	1,494,622
製材	フィリピン	1,264,128
製材	中華人民共和国	681,575
製材	アメリカ合衆国	619,810
原木	中華人民共和国	612,591
原木	中華人民共和国	607,030
原木	台湾	591,139
合計		19,747,316

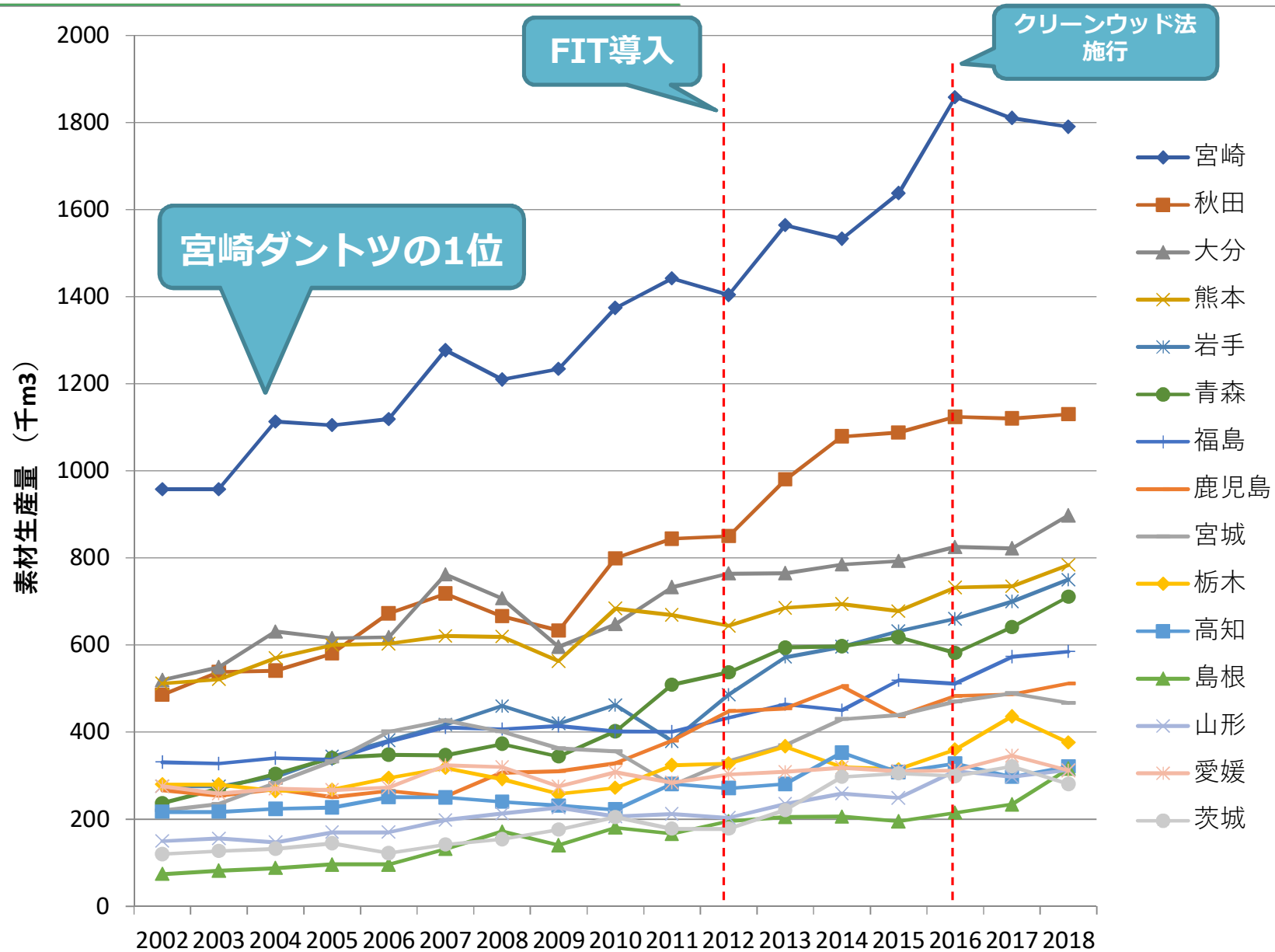


品目	国名	累計金額 (千円)
原木4種類	中華人民共和国	9,744,691
合板と製材	フィリピン	6,615,479
原木	大韓民国	1,494,622
製材	中華人民共和国	681,575
製材	アメリカ合衆国	619,810
原木	台湾	591,139
合計		19,747,316

なぜ宮崎か？



各県のスギ生産量推移 (2002-2018, 上位15県)



(出所) 農林水産省, 木材需給報告書. FoE連続オンラインカフェ「日本にもあった! 違法伐採」(2020年5月15日)

宮崎県のスギ中丸太の価格推移

- スギ中丸太：径14～22cm、長3.65～4.0m（農林水産省）
- 低質材（B材、C材、D材）に該当（秋山, 2013）

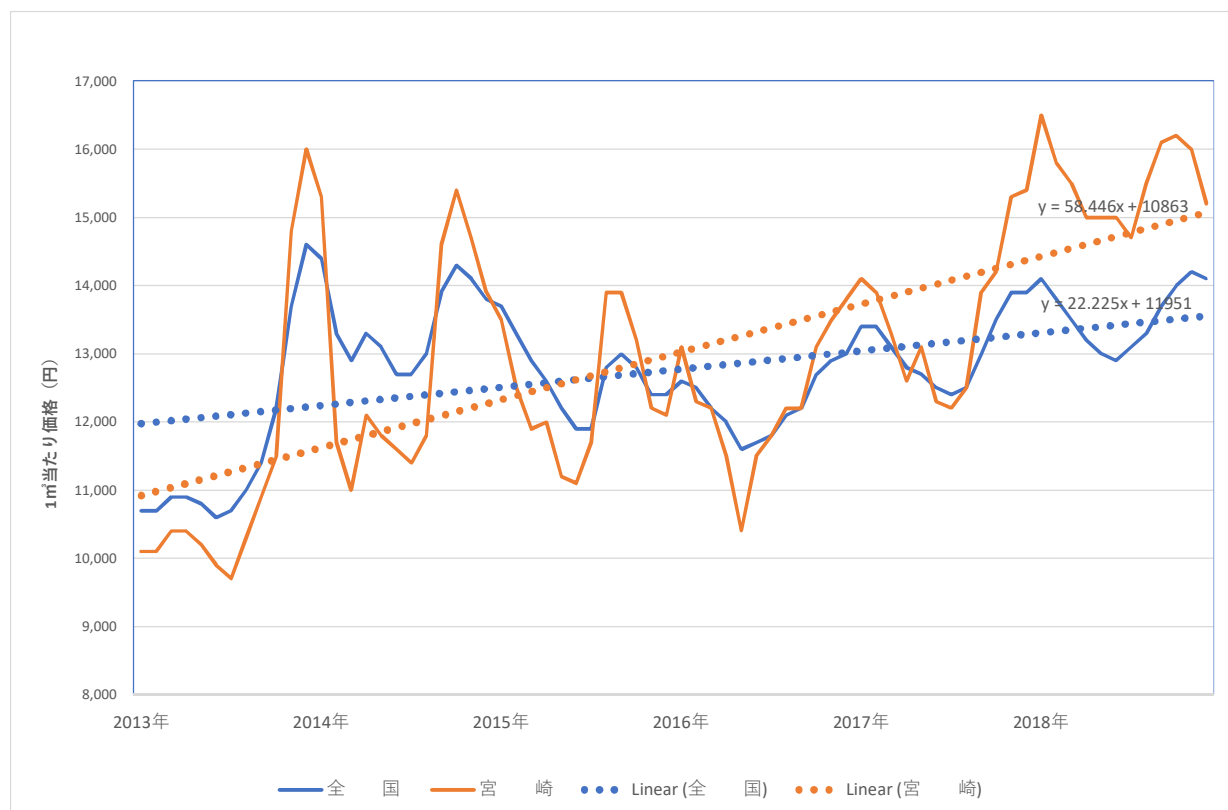
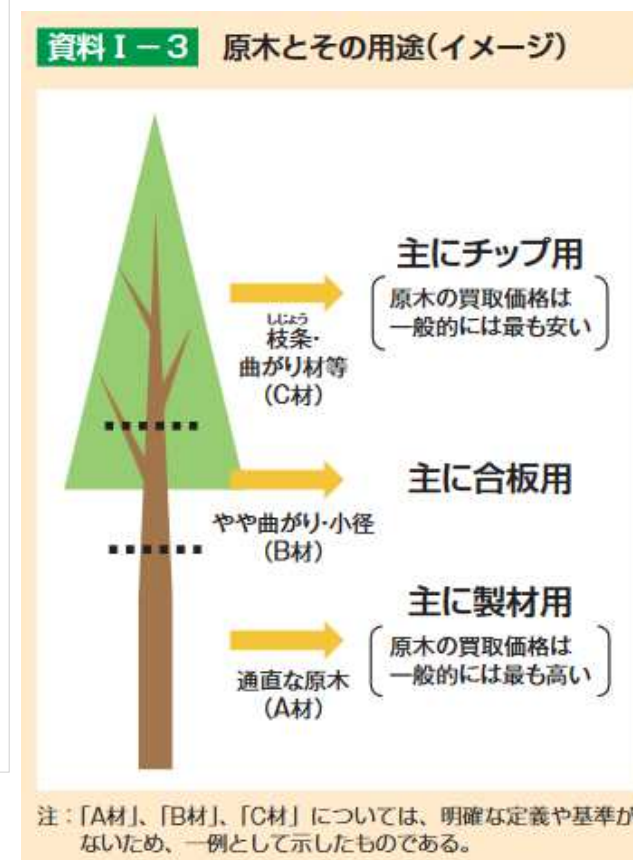
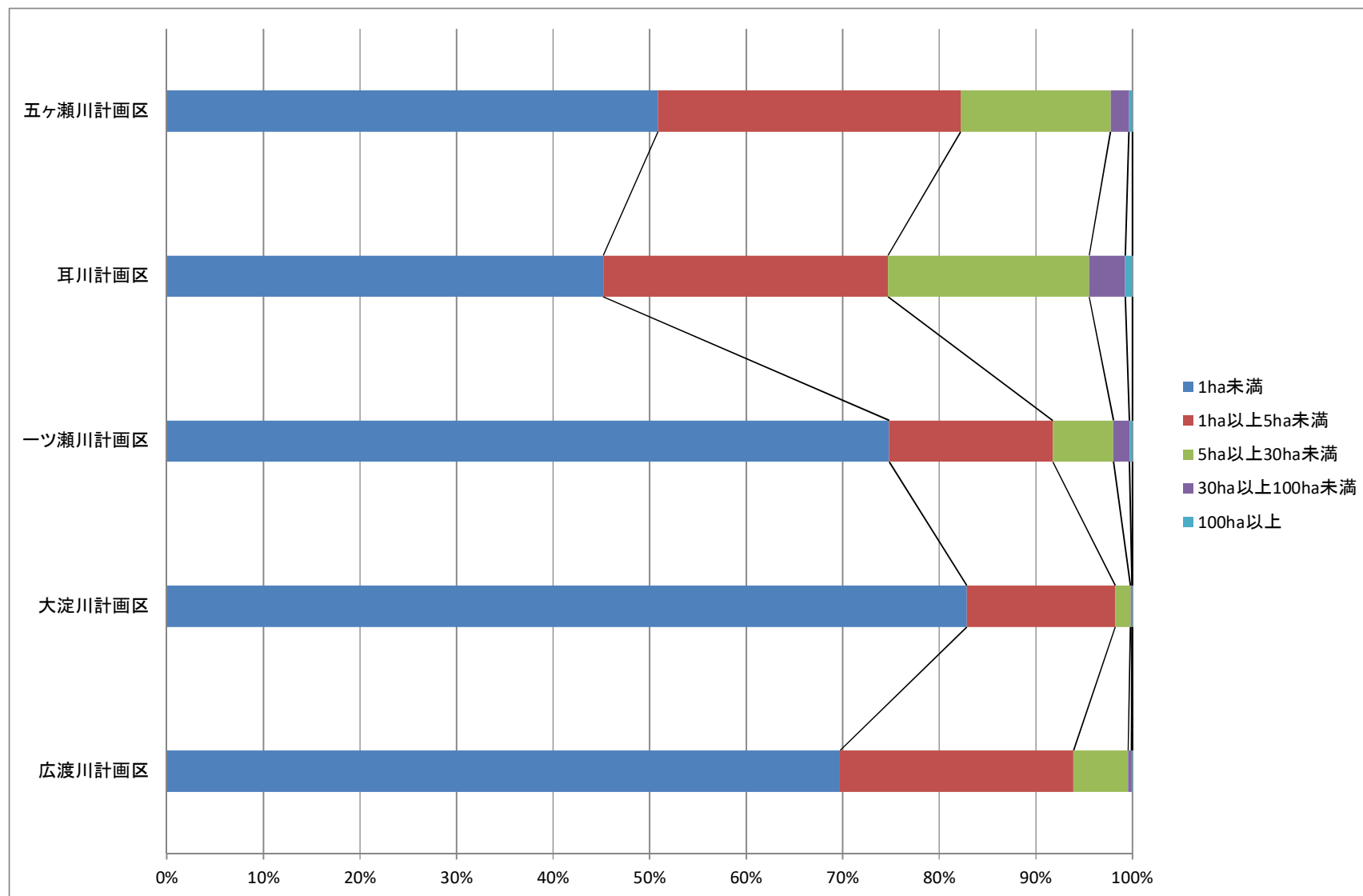


図 宮崎県と全国のスギ中丸太年平均価格の推移（2013-2018）
（出所）農林水産省, 木材需給報告.



（出所）林野庁, 林業白書, p10.

宮崎県の規模別森林所有者数



宮崎県の盗伐の実態



宮崎県内の盗伐事件に関する司法判断

判決日	被告	職業	罪名	量刑
2018(H30)年 3月20日	I、M	林業仲介業	有印私文書偽造、 及び同行使、 森林法違反（森林 窃盗）	岩村：懲役2年6ヶ月 （執行猶予5年） 松本：懲役2年6ヶ月 （執行猶予4年）
2020(R2)年 1月15日	S	無職 （林業仲介業補助）	森林法違反（森林 窃盗）ほう助、 有印私文書偽造	懲役2年 （執行猶予4年）
2020(R2)年 1月27日*	K	素材生産業 （伐採業）	森林法違反（森林 窃盗）	懲役1年 （執行猶予4年）
2020(R2)年 3月4日	T	林業仲介業	森林法違反（森林 窃盗）など	懲役3年 （執行猶予5年）

* 被告は即日控訴

盗伐被害地概要（宮崎県国富町）





国や宮崎県の対応

- **国**：無断伐採に係る都道府県調査実施（2018(H30)年3月、2019(R1)年6月発表）
- **宮崎市**：「宮崎市伐採及び伐採後の造林の届出等に関する事務取扱要領」を制定（2018(H30)年4月1日から施行）。また事務取扱要領を一部改正（2019(H31)年4月）

https://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/business/agriculture_and_fisheries/forestry_fisheriesindustry/107431.html

- **宮崎県**：

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/shinrin-keiei/shigoto/ringyo/gobatu-toubatu.html>

- 県、市町村へ相談状況の調査を実施（2017(H29)年2月～）
- 県、市町村、警察等の連携を強化。および県、市町村に相談窓口を設置、相談者への対応強化（2017(H29)年8月～）
- 「宮崎県森林の誤伐及び盗伐対策に関する協定」締結（2017(H29)年8月28日）
- パトロールの強化協定に基づく警察の同行により、現地指導を強化（2017(H29)9月～）
- 森林の誤伐及び盗伐対策連絡本部会議の開催（2019(H31)年1月23日、2020(R2)2月10日開催）
- 県独自の事務処理マニュアルの作成・一部改正による伐採届審査の厳格化（2019(H31)年4月1日）
- 伐採事業者への指導強化や森林所有者への周知など

無断伐採に係る市町村等への相談等の件数 (林野庁調べ)

ブロック	都道府県	相談先	2018				2019			
			故意の 伐採の 疑い	境界の不 明確等の 認識違い	その他	計	故意の 伐採の 疑い	境界の不 明確等の 認識違い	その他	計
北海道・ 東北	北海道、青森、 岩手、宮城、秋田、 山形、福島	自治体	1	6	1	8		5	1	6
		警察		2	1	3				
関東	茨城、栃木、群馬、 埼玉、千葉、東京、 神奈川、新潟	自治体	1	3	5	9	1	5	1	7
		警察	1	2	2	5	1	2		3
中部	富山、石川、福井、 山梨、長野、岐阜、 静岡、愛知	自治体		4	1	5		8		8
		警察			1	1		3		3
近畿	三重、滋賀、京都、 大阪、兵庫、奈良、 和歌山	自治体	2	1	1	4		1	2	3
		警察	2			2			1	1
中国・四国	鳥取、島根、岡山、 広島、山口、徳島、 香川、愛媛、高知	自治体		3		3		2	1	3
		警察		1		1				
九州・沖縄	福岡、佐賀、長崎、 熊本、大分、宮崎、 鹿児島、沖縄	自治体	7	20	6	33	5	30	16	51
		警察	6	4	6	16	4	13	10	27
計			11	37	14	62	6	51	21	78
			9	9	10	28	5	18	11	34

盗伐被害者の事例



盗伐被害者の特徴

- 盗伐被害者の会会員は104家族（2020年3月現在）
- 盗伐被害者の多くが
 - ①高齡の独り暮らしの女性
 - ②家族は林地から離れた宮崎市内や県外に在住
 - ③本人が聴覚障害や知的障害など何らかの障害を持つ、または家族に該当者がいる場合に該当（宮崎県盗伐被害者の会調べ）
- 盗伐被害林地は「伐採された」というより「荒らされた」状態
 - － 伐採前の状態に戻すことは非常に困難。仮に可能でも高コスト
 - － 特に急斜面に位置する林地では、豪雨災害等発生時にその斜面のふもとにある民家や公的施設などが甚大な二次被害リスクにさらされている

被害者事件簿 - FoEスタッフブログ

- 宮崎県盗伐被害者の会会員の被害の様子について、ほぼ月次で更新しています。

- 第一回 宮崎市瓜生野ツブロケ谷（その1）
<https://foejapan.wordpress.com/2019/07/29/miyazaki/>
- 第一回 宮崎市瓜生野ツブロケ谷（その2）
<https://foejapan.wordpress.com/2019/09/06/miyazaki-002/>
- 第二回 宮崎市高岡町花見字山口（その1）
<https://foejapan.wordpress.com/2019/10/08/miyazaki-003/>
- 第二回 宮崎市高岡町花見字山口（その2）
<https://foejapan.wordpress.com/2019/11/18/miyazaki-004/>
- 第三回 宮崎市大字吉野字深坪（その1）
<https://foejapan.wordpress.com/2019/12/25/miyazaki-005/>
- 第三回 宮崎市大字吉野字深坪（その2）
<https://foejapan.wordpress.com/2020/01/23/miyazaki-006/>
- 第三回 宮崎市大字吉野字深坪（その3）
<https://foejapan.wordpress.com/2020/03/09/miyazaki-007/>
- 第四回 宮崎市田野町字荷物取地乙
<https://foejapan.wordpress.com/2020/04/15/miyazaki-008/>

宮崎市瓜生野ツブロケ谷：Eさん

- 被害者：Eさん（千葉県在住）
- 被害面積：0.21（ha）、被害本数200本（推定）
- 林業仲介業者：I、M、Y
- 伐採業者：S社
- 罪状：森林法違反（森林窃盗）、有印私文書偽造、行使

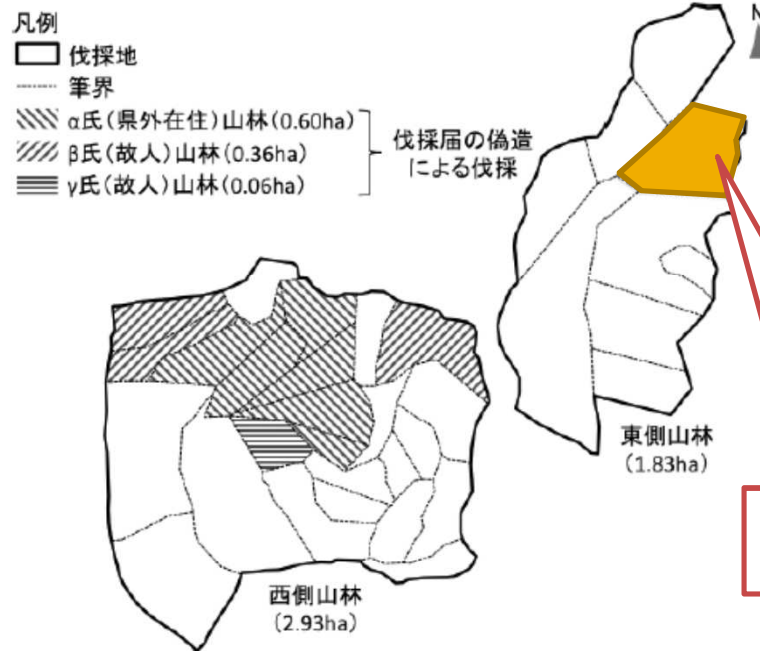


表-1. 伐採対象となった山林と偽造伐採届による伐採の状況

山林	面積 (ha)	うち偽造 伐採届 (ha)	筆数 (筆)	うち偽造 伐採届 (筆)	山林所 有者 (名)	うち故人 (名)	面積／山林 所有者 (ha)
東側	1.83	0.21	9	1	4	2	0.46
西側	2.93	1.09	25	11	18	12	0.16
合計	4.76	1.30	34	12	22	14	0.22

出所：確定記録をもとに作成。

Eさんの林地

図-3. 伐採事業地と伐採届の偽造によって伐採された範囲

出所：確定記録をもとに作成。

注：参照元資料に縮尺が示されていないため、縮尺は不明。

図・表 被害地周辺概況

（出所）御田, 他（2019）. 日常活動理論を用いた盗伐発生メカニズムの理解-宮崎県南部における事例. 日本森林学会誌vol.101 No.5, pp207-213. 表1, 図3を引用

偽造された伐採及び伐採後の造林届出書（伐採届）

27年 11月 12日 65-
 宮崎県 宮崎市 大字 仏生野 字 ツブノケ 地番 4689-2

《届出人》 株式会社
 住所 宮崎市 大字 仏生野 字 ツブノケ
 TEL 099-234-XXXX

《伐採業者》
 住所 宮崎市 大字 仏生野 字 ツブノケ
 氏名 〇〇〇〇〇〇
 電話番号 099-XXXX-XXXX

故人の署名・捺印
 (有印私文書偽造)

次のとおり森林の立木を伐採したいので、森林法第14条の第1項の規定により届け出ます。

1 森林の所在場所
 宮崎県 宮崎市 大字 仏生野 字 ツブノケ 地番 4689-2

2 伐採の計画

伐採面積	0.27 ha
伐採方法	主伐 (皆伐・択伐)・間伐 伐採率 100%
集材・搬出方法	車路系・架線系・搬出なし
路網の設置延長	800 m 宮崎県作業道開設基準 従う・従わない
伐採樹種	杉
伐採齢	60年 (最低林齢: 年 ~ 最高林齢: 年)
伐採の期間	H28年 1月 30日 ~ H29年 1月 19日

3 伐採後の造林の計画

(1) 造林の方法別の造林面積等の計画

造林面積 (A+B+C+D)	0.21 ha
人工造林による面積 (A+B)	0.21 ha
植栽による面積 (A)	0.21 ha
人工播種による面積 (B)	ha
天然更新による面積 (C+D)	ha
ぼう芽更新による面積 (C)	ha
天然更新補助作業の有無	地表処理・刈出し・植込み・その他 ()・なし
天然下種更新による面積 (D)	ha
天然更新補助作業の有無	地表処理・刈出し・植込み・その他 ()・なし

(2) 造林の方法別の造林の計画

	造林の期間	造林樹種	樹種別の造林面積	樹種別の植栽本数
人工造林 (植栽・人工播種)	H28年 1月 1日 ~ H28年 3月 31日	杉	0.21 ha	525 本
天然更新 (ぼう芽更新・天然下種更新)	3/ 年 月 日 ~ 年 月 日		ha	
5年後において適確な更新がなされない場合	年 月 日 ~ 年 月 日		ha	本

(3) 伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途

4 備考
 適合通知等希望の有無 (有・無)

27年 11月 12日 65-
 宮崎県 宮崎市 大字 仏生野 字 ツブノケ 地番 4689-2

《届出人》 株式会社
 住所 宮崎市 大字 仏生野 字 ツブノケ
 TEL 099-234-XXXX

《伐採業者》
 住所 宮崎市 大字 仏生野 字 ツブノケ
 氏名 〇〇〇〇〇〇
 電話番号 099-XXXX-XXXX

故人の署名・捺印
 (有印私文書偽造)

次のとおり森林の立木を伐採したいので、森林法第14条の第1項の規定により届け出ます。

1 森林の所在場所
 宮崎県 宮崎市 大字 仏生野 字 ツブノケ 地番 4689-2

2 伐採の計画

伐採面積	0.27 ha
伐採方法	主伐 (皆伐・択伐)・間伐 伐採率 100%
集材・搬出方法	車路系・架線系・搬出なし
路網の設置延長	800 m 宮崎県作業道開設基準 従う・従わない
伐採樹種	杉
伐採齢	60年 (最低林齢: 年 ~ 最高林齢: 年)
伐採の期間	H28年 1月 30日 ~ H29年 1月 19日

3 伐採後の造林の計画

(1) 造林の方法別の造林面積等の計画

造林面積 (A+B+C+D)	0.21 ha
人工造林による面積 (A+B)	0.21 ha
植栽による面積 (A)	0.21 ha
人工播種による面積 (B)	ha
天然更新による面積 (C+D)	ha
ぼう芽更新による面積 (C)	ha
天然更新補助作業の有無	地表処理・刈出し・植込み・その他 ()・なし
天然下種更新による面積 (D)	ha
天然更新補助作業の有無	地表処理・刈出し・植込み・その他 ()・なし

(2) 造林の方法別の造林の計画

	造林の期間	造林樹種	樹種別の造林面積	樹種別の植栽本数
人工造林 (植栽・人工播種)	H28年 1月 1日 ~ H28年 3月 31日	杉	0.21 ha	525 本
天然更新 (ぼう芽更新・天然下種更新)	3/ 年 月 日 ~ 年 月 日		ha	
5年後において適確な更新がなされない場合	年 月 日 ~ 年 月 日		ha	本

(3) 伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途

4 備考
 適合通知等希望の有無 (有・無)

宮崎市瓜生野ツブロケ谷：Eさん

● 2016（H28）年

- 8月に被害に遭う。たまたま宮崎に帰省時、墓参りの道中で自身の山林伐採に気付く
- 宮崎北警察署、宮崎市役所へ相談。その後、情報開示請求により有印私文書偽造が判明
 - ・ 各種メディアにも働きかけ、NHK、毎日、西日本、読売が宮崎市を取材。毎日が記事化（10/12）
- 11月 宮崎北警察による実況見分
- 12月 宮崎市議会で盗伐問題の質問

● 2017（H29）年

- 3月 宮崎北警察署がEさんの被害届を受理
- 4月 宮崎市が書類の不備を認める
 - ・ 5月 MRT（宮崎放送）「私の森が消えた 遅れる被害者救済の道」
- 9月29日 宮崎県庁記者クラブにて盗伐被害者の会設立総会
 - ・ 10月5日 I、M、他1名の計3名の容疑者が逮捕（10月26日再逮捕）
 - ・ 10月 TBS報道特集 私の森が消えた・・・盗伐の闇に迫る
 - ・ 12月 田村貴昭衆議院議員（共産党）が盗伐問題について国会質問（第1回）
 - ・ 12月 宮崎市が追加で4件の刑事告訴
- 12月28日 宮崎地検はEさん案件を「不起訴処分」

● 2018（H30）年

- ・ 3月 NHKおはよう日本で放映
- ・ 3月20日 I、M被告に有罪判決
- ・ 4月 田村衆議院議員の国会質問（第2回）、11月（第3回）、12月（第4回）、2019年5月（第5回）

● 2019（H31）年

- 2月5日 宮崎検察審査会へ審査申立
- 7月11日 不起訴処分不当
- 11月5日 不起訴不当で地検の再捜査により、Eさんの聞き取り、供述調書ができた

宮崎市高岡町花見字山口：Kさん

- 被害者：Kさん（宮崎市高岡町在住）
- 被害面積：0.41（ha）、被害本数400本（推定）
- 林業仲介業者：不明
- 伐採業者：H社、N社
- 罪状：森林法違反（森林窃盗）

宮崎市市有林

元宮崎市市長
所有林

Kさんの被害林



宮崎市高岡町花見字山口: Eさん

● 2016 (H28) 年

- 7月末に盗伐被害に遭う。知的障害のある息子さんが林地側の水田に立ち寄った際に、伐採施業に遭遇。すぐに警察に連絡。駆けつけた警察からその場で示談を勧められ、指印も要求された
- 翌日、Kさんは高岡警察署へ相談に行くが「門前払い」
- 8月2日 H林業社員二名がKさん宅を訪れ、示談金20万円と「現場の片付け、および植林をすること」を明記した誓約書を置いていく。
- 『相手が恐くて恐くて仕方なかった。二人で来たが顔もよく見られなかった。彼らが「どうもすみませんでした」と表面的に詫びの言葉を発しているところへ「あんたたちは泥棒だー!!!」と大きな声で言ってやるのが精一杯の抵抗だった。そうしたら「すみません、すみません」と、また表面的に詫びるのみだった』
- 10月 宮崎市に情報開示請求。結果は無届伐採

● 2018 (H30) 年

- 9月 告訴状を高岡警察署に提出、受理。「2年と1ヶ月が経過した今、私が受けた精神的、物的悲痛な思いは計り知れないものがあります。ゆえに厳罰に処してほしいと願うばかりです」
- 11月 高岡警察署による実況見分が実施される

● 2019 (H31) 年

- 4月25日 宮崎地方検察庁から通知。結果「不起訴処分」
- 5月 宮崎地検のH副検事に面会。
- 5月27日 検察審査会に審査申し立て
- 5月31日 高岡警察署に抗議、調書の開示を請求（10月1日にも高岡警察署に再請求）
- 7月11日 結果は一ヶ月足らずのスピード決裁で不起訴相当。ある司法関係者「委員選定だけでも時間を要するのが通例。議決まではほぼ一ヶ月での結論は異例。本当に委員会を開いたのか疑問」
 - 議決の理由は「証拠不十分」。付言された検察審査会の意見は「本件のような事案の発生を今後防止するために、森林伐採開始時には、行政側の担当者が立会うなど行政機関が適切な対応を行われることを強く期待したい」

宮崎市高岡町花見字山口: Eさん

● Kさんが知らなかった想定外の事実

1. Kさんの息子さんは高岡警察と三回会った。二回は息子さんが警察に、一回は警察が息子さん自宅に
 - ① 被害者はKさん。でも当人に知らせず知的障害を持つ息子さんから聴取
 - ② 息子さんによると、高岡警察から「一人で来てくれ」と言われ、二回目に呼び出された際、署名・捺印した。次に警察が自宅にきた際に再び署名・捺印した。警察からは「調書を見てください」と言われ、漢字の読めない息子さんは困惑
 - ③ 高岡警察が息子さんに強いた行為は知的障害者への人権侵害と考えられる
2. 息子さんに関する多くの重要な事実に関して調書への記載なし
 - ① 知的障害があること、身体障害者手帳一級や重度心身障がい者医療費受給資格者証などを受理していること、週三回、一回あたり6〜7時間の人工透析を行っていることなど
 - ② Kさんらは、以前から高岡警察署とのやり取りで、再三再四、「息子さんは知的障害者。彼には絶対に連絡をしないでほしい」と伝えていた
3. 盗伐被害のスギの本数は約400本でしたが105本とされた
4. 盗伐業者H林業の倉岡神社（宮崎市）御神木の盗伐への関与に関する記載なし
5. H副検事が宮崎中央森林組合に盗伐地の植林をするよう指示を出した
 - ① 被害者・林地所有者の合意なき植林、且つ連絡もなし
 - ② Kさんが一度も見えていない調書に基づく指示だったと推察。つまり警察作成の調書には「示談金、誓約書」のことが記載されているものと考えられる
 - ③ 植林に係る苗木代を含む費用負担について明確になっていないこと、その後の管理費について補償の対象なのか、Kさん負担なのか不明確、且つ80歳を超えた高齢の身を考慮し植林は中止

今後について

- 被害者の方々の願い

- お金が欲しいのではない。正義を貫きたい（盗みは犯罪、悪いことは悪い）。犯人を捕まえたい

- 被害者の多くは高齢者。残された時間は限定的

- FoE Japanは何ができるか／何をするのか

- 被害者の方々のサポート、組織強化

- 継続的な情報発信
- 集団訴訟

- 国政レベルに持ち込み、制度改善強化

- 国会議員の巻き込み

- 違法等リスクを踏まえた国産材調達の見直し

ご清聴、ありがとうございました



三柴 淳一 (国際環境NGO FoE Japan)
mishiba@foejapan.org